

# ついでまつ COMMUNICATION

Vol.  
38

築地松情報誌 2022年3月  
発行／築地松景観保全対策推進協議会



## 今回の内容

- ジオパークと築地松
- 松苗無料配布
- のうてご陰手刈りさんこんにちは！
- 築地松案内人(ボランティアガイド)
- 陰手刈り技術研修会の実施
- ホームページをリニューアルしました

令和元年度  
出雲平野の築地松  
景観フォトコンテスト

優秀賞「夏の日」  
佐藤 正美氏



# ジオパークと築地松

島根半島・宍道湖中海の地域は、平成29年12月に日本ジオパークに認定されました。

ジオパークは、地球の地質・地形の宝物と、地域の自然・歴史文化・生物多様性を守り、学ぶことで、100年後、1000年後の人々も、安心して暮らせる環境づくりに取り組む地域です。

島根半島・宍道湖中海ジオパークの地域は、度重なる地殻変動によって形成された島根半島と中国山地の間の海に、土砂が堆積して出雲平野や宍道湖・中海が誕生したという、全国でも稀な特徴を持っています。

その出雲平野において、中国山地から土砂を運んでいた斐伊川の氾濫による水害や、島根半島と中国山地の間を吹き抜ける冬の季節風から、家屋を守るために築かれた築地松は、このジオパーク地域の大地につながる歴史や生活文化を物語る重要な要素と考えます。



ジオサイト：小伊津の洗濯岩



ジオサイト：菌の長浜



築地松



認定審査の様子

令和3年10月3日から5日にかけては、日本ジオパーク全国大会が、コロナ禍の影響により、オンラインを中心としたイベントに変更されたものの、出雲市や松江市を会場として開催されました。

令和3年は、4年ごとに行われる再認定審査の最初の年でもあり、審査委員が実際に現地を回って審査をされた結果、島根半島・宍道湖中海ジオパークは再認定されました。

審査の過程では、築地松案内人の瀬崎さんが、審査委員に説明をしました。

また、島根半島・宍道湖中海ジオパーク推進協議会では、ジオパークエリアをガイドできる人材を育成するための養成講座を開催していますが、瀬崎さんは、その講座の一環であるフィールドワークにおいても、築地松についてガイドをしました。

このように、ジオパークとも関連の深い築地松を、他の地質的な宝と共に、ぜひとも後世に伝えていくべきではないでしょうか。

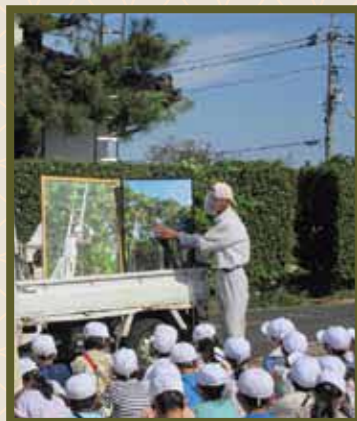


認定ジオガイド養成講座フィールドワーク

※ジオパークについてお知りになりたい方は、島根半島・宍道湖中海ジオパークのホームページをごらんください。

<https://www.kunibiki-geopark.jp>

## 陰手刈りさんこんにちは！



陰手刈り職人の三島泰治さん（斐川町三分市）は、以前から、西野小学校や出東小学校の生徒さんに、陰手刈りの実演や、築地松について説明する見学会をしていらっしゃいます。

令和3年10月15日に、出東小学校の2年生の生徒さんが、見学に訪れました。三島さんは、陰手刈りの合間に、子供たちに、築地松が出雲平野独特のものであることや、その特徴、剪定の仕方などを説明されました。

三島さんは、子供たちに、自分たちの住んでいるところにも、全国に誇れるものがあるんだということを知ってもらいたいと思い、この見学会を続けていらっしゃいます。

## 令和3年度の主な事業概要①

### 陰手刈り技術研修会の実施



築地松の独特の形を保つためには、剪定（陰手刈り）の技術を持つ職人の存在が欠かせません。この伝統と技を承継していく職人育成の一助とするため、協議会では、毎年陰手刈り技術研修会を開催しています。

今回は、令和4年1月15日（土）に、斐川町美南地内の集会所及び、築地松のあるお宅をお借りして、新型コロナウイルス感染防止に努めながら開催しました。当日は好天に恵まれて、7名の参加者が、熱心に陰手刈りについての講習や実技に取り組みました。

研修会は座学と実技の2部構成となっており、参加者は最初に集会所で、しまね樹木医会の佐藤講師と榎野講師から、築地松の成り立ち、陰手刈りの作業手順や、作業に当たって留意しなければならない安全対策等について説明を受けました。

その後、参加者は、墜落制止用器具（フルハーネス）を身に着けてから、築地松のあるお宅へ移動し、高所作業車のデッキに分乗して、実習を開始しました。陰手刈り職人の先久講師の指導により、実際に枝を刈りながら、長柄の鎌の使い方を学んでいきました。

※この研修会の様子は、つじまつホームページに動画を載せていますので、そちらもご覧ください。



### 松苗の無料配付

協議会では、松くい虫被害等で減少した築地松の補植用に、令和4年2月に、希望者へ松苗を無料配付しました。

松くい虫の被害は、皆様の防除に対するご努力により鎮静化の傾向にありますが、被害が無くなったわけではありません。枯れて無くなってしまった築地松の代わりに植えていただき、築地松景観を復元・保全していきたいと考えています。

（注意）

配付した松苗は、他の松より抵抗性がありますが、松くい虫によって枯れない松ではありません。枯らさないためには、防除対策をしっかりと行う必要があります。



# 令和3年度の主な事業概要②

## 築地松案内人(ボランティアガイド)



稲田さん(灘分町)



瀬崎さん(斐川町三分市)

協議会では、築地松の歴史や暮らしにどう関わっているか等について、分かりやすく解説していただくボランティアガイドを、斐川町の瀬崎勝正さんと、灘分町の稲田輝夫さんをお願いしています。

県内外から来られた観光客や研究者の方からは、築地松を間近で見ながらの説明に、大変好評をいただいています。

新型コロナウイルスの感染状況により、

残念ながら休止している場合がありますので、開催状況については、協議会のホームページをご確認ください。

ガイドを実施するときには、感染拡大防止(マスク着用、手指の消毒等)に努めながら実施することとしていますので、皆様のご協力をお願いします。また、参加人数が多い場合は開催できないこともありますので、ご了承ください。

ボランティアガイドによる現地説明を希望される方は、協議会事務局までご相談ください。

**電話：0853-21-6176**

## ホームページをリニューアルしました

築地松協議会が運営しているホームページをリニューアルしました。

築地松の魅力をより多くの人に知ってもらうため、動画も載せています。

どうぞ覗いてみてください。



原鹿旧豪農屋敷の、陰手刈りの様子を早回しでご覧いただけます。



これまでのフォトコンテストの作品を見ることができます。



掲載を承諾していただきました築地松を紹介しています。

### 築地松景観保全住民協定の認定状況(令和4年2月末現在)

○住民協定数	一般協定 69協定	特定協定 86協定	合計 155協定
○協定加入者	一般協定 1,009人	特定協定 2,221人	合計 3,230人

### 築地松景観保全対策推進協議会